

令和8年度 第64期生

6ヶ月訓練

訓練生 募集

大阪府認定

大阪配管高等職業訓練校

普通職業訓練 短期課程
(配管科 2級技能士コース)

募集期間 令和8年2月～令和8年5月31日
*助成金申請を希望される場合は、4月中旬まで

募集人員 15名程度

受講資格 18歳以上 *令和8年4月1日現在
*資格受験については実務経験年数 2～3年以上が必要
(指定学科は除く)
*ご不明な点があれば事務局へご相談ください

訓練期間 6月～11月(6ヶ月間)
*約290時間(延40日) 補講調整日除く
*原則 水/木曜日の週2日
(1日8時間：午前9時～午後5時)

納付金 100,000円(授業料/教材費：税抜)
*構成団体・賛助団体所属事業所以外、
並びに離転職者は150,000円(同)
*実習工具・各種試験受験料は別途必要

資格合格状況

- ・給水装置工事主任技術者試験(国家資格)
(令和7年度 合格率 約80%)
- ・排水設備工事責任技術者試験(大阪府)
(令和7年度 合格率 約88%)
- ・技能検定(2級建築配管作業：国家資格)

特徴・特典

- ・給排水衛生工事に関する基礎知識の習得(座学)
- ・主な資格試験の日程に連動させた短期集中型カリキュラム編成
- ・配管実習(実技：2部編成)
基礎訓練(技術)及び応用訓練(技能)の習得
- ・2級配管技能士合格に向けた実践講義

【修了者特典】

- ・2級技能検定(建築配管作業)学科免除
- ・給水装置工事配管技能検定会給水管組立免除
- ・大阪府知事認定修了証書授与
- ・訓練期間中の成績優秀者に対し、大阪府知事・大阪市長・訓練校校長より優秀賞状授与

《目指せ スペシャリスト!》

当校は昭和38年4月、職業能力開発促進法に基づく「大阪府認定設備施工系配管科 事業内職業訓練校」として設立され、時代のニーズに合わせ変革を重ね、現在、大阪市管工設備協同組合、(一社)大阪空気調和衛生工業協会が構成団体となり、大阪府水道工事業協同組合連合会の協力のもと、大阪府下一円よりこれからの管工事業界を担う人材を受け入れ、開校以来1156名の修了生を業界に輩出し、その多くが現場の一線で活躍を続けております。管工事の基礎から資格試験指導までを短期間(6ヶ月)で教授するために、業界に精通した講師陣を関係団体、企業より招集し、大阪府下で唯一座学講義と実技訓練を行う後進育成訓練校として、業界団体より高い評価を受けております。是非、配管のスペシャリストを目指す一歩として、当校への入校を役職員一同心よりお待ちしております。

大阪配管高等職業訓練校 校長 木村之彦

| 訓練内容（年間） | | |
|----------|-----|--------------------|
| 教科 | H | 項目 |
| 材料（原論） | 2 | 流体の基礎理論 |
| | 2 | 熱力学の基礎 |
| 材料（各論） | 8 | 給水装置の概要（専） |
| 施工法一般 | 8 | 管工事施工法 |
| | 8 | 溶接 |
| | 6 | 給水装置の概要（専） |
| | 12 | 給水装置工事法（専） |
| | 12 | 給水装置の構造性能（専） |
| | 8 | 基礎実習（工具使用方法） |
| 製図 | 32 | 基本実習（基礎） |
| | 4 | 図示法及び材料記号 |
| | 8 | 設備図示記号・表示記号・配管図 |
| 関係法規 | 8 | 材料取り・実技ペーパー試験対策 |
| | 12 | 水道法規（公衆衛生/水道行政）（専） |
| | 8 | 給水装置工事事務論（専） |
| | 10 | 排水設備Ⅰ（専） |
| | 2 | 空調設備 |
| 安全衛生 | 2 | 消火設備 |
| | 8 | 安全衛生 |
| 建築配管施工法 | 2 | 建築構造 |
| | 24 | 排水設備Ⅱ（専） |
| | 4 | 消火設備 |
| | 4 | 空気調和設備 |
| | 2 | 冷凍設備 |
| | 10 | 給水装置管理法（専） |
| | 24 | 給水装置計画論（専） |
| | 8 | 仕様積算の基礎知識（専） |
| | 4 | 給水設備施工法 |
| | 4 | 給湯設備施工法 |
| | 4 | 衛生設備施工法 |
| | 4 | 空調設備施工法 |
| | 32 | 施工実習（応用） |
| 修了考査 | 4 | 修了試験 |
| 合計 | 290 | |

助成金制度

人材開発支援助成金制度（厚生労働省）

職業訓練等を実施する（又は訓練施設へ委託）事業主に対し、訓練期間中の賃金（訓練経費は除外）を一部助成し、労働者のキャリア形成を効果的に促進する制度

*申請は訓練開始日の1ヶ月前までに計画申請が必要

人材育成支援コース

【賃金助成額】

約20万円（@800×出席時間数）

（受給要件）

- ・雇用保険適用事業所の事業主であること
- ・訓練期間中に所定労働時間労働した場合の通常賃金を支払っていること
- ・訓練出席時間数が8割を超えていること
- ・訓練及び資格取得にかかる費用を全額事業所で負担していること
- ・計画書提出日6ヵ月前より支給申請提出時までの間に、会社都合で被保険者（従業員）の解雇等を行っていないこと

建設労働者認定訓練コース

【賃金助成額】

約15万円（@3,800×出席日数）

（受給要件）

- ・上記人材育成支援コースの支給決定を受けていること
- ・中小建設事業主が雇用している建設労働者であること
- ・その他

（注）申請要件は事業所によって異なりますので、助成金申請希望の場合は、事前に事務局までご相談ください。
 なお、助成金額はあくまでも概算金額です。確定金額は、支給申請時の請求金額がベースとなり、労働局で審査の後確定します。

【お問合せ】

大阪配管高等職業訓練校

〒530-0047

大阪市北区西天満三丁目6番32号(水道会館内)

TEL 06-6363-4631 FAX 06-6363-4638

OsakaMetro

堺筋線・谷町線南森町駅・JR東西線大阪天満宮駅 ②号出口より徒歩5分

水道会館MAP



【構成団体】

大阪市管工設備協同組合 一般社団法人大阪空気調和衛生工業協会

【賛助団体】

大阪府水道工事業協同組合連合会